

平成26年度6月補正予算概要

| | |
|--------------|-------|
| 1. 補正予算の主な内容 | P2 |
| 2. 一般会計について | |
| (1) 予算額 | P2 |
| (2) 主な事業 | P3～P4 |
| 3. トピックス | P5～P6 |

平成26年5月30日(金)



大和中央公園花しょうぶ園 開園中
5月22日(木)～6月18日(水)

1.補正予算の主な内容

制度改正に伴うもの又は緊急を要する経費などの
必要最小限の補正措置

主なものは、バルーンミュージアム整備事業費、熱気球世界選手権
準備経費など

2.一般会計について

(1) 予算額

補正総額

約6億3,900万円



補正後の額

約917億1,200万円

(対前年度比 7.0%増)

2.一般会計について

(2) 主な事業【★は新規事業】

《制度改正に伴うもの、又は緊急を要する経費》

★消防団員確保対策事業 400万円

消防団員確保のための団員手帳交付及び活動服整備に要する経費

★バルーンミュージアム整備事業 9,027万円

バルーンミュージアムの建築及び展示設計等に要する経費

★熱気球世界選手権準備経費 2,236万円

平成28年度の熱気球世界選手権の開催に向けたPR及び各種準備等に要する経費



2.一般会計について

☆カラス対策経費

カラス被害軽減のための捕獲駆除に要する経費

290万円

☆電気自動車充電設備設置事業

電気自動車の普及促進のため、
市内4施設に急速充電器を設置する経費

2,987万円



☆学校校舎等建設事業

小学校における空調機の設置(設計・工事5校、設計4校)等に要する経費

2億8,750万円

※詳細につきましては、別紙「平成26年度6月補正予算(案)の概要」をご覧ください。

3.トピックス:煎茶中興の祖 高遊外売茶翁

高遊外売茶翁顕彰会設立10周年記念事業

煎茶中興の祖 高遊外売茶翁が修行を積んだ萬福寺で、翁の求めた禪茶一体の仙境・一茶壺が展開されます。

日時／平成二十六年六月八日(日) 九時三十分～十五時

会場／宇治・萬福寺(松隠堂) 九時三十分～十五時

宇治 萬福寺に蘇る
売茶翁の一茶壺

高瀬寺曹長 岡田 亘谷氏
宇治市長 山本 正氏
佐賀市長 秀島 敏行氏

【講話】大井大寺名誉教授 ノーマン・ワデル氏 様

松隠堂 売茶翁を偲ぶ茶会 11:00-15:00

清風の間 売茶翁を語る集い
通仙の間 遊仙席(本願彰会主催 今展実行中) 煮茶席(NPO法人高遊外売茶翁顕彰会)

選茶の間 鏡点前席、大福茶席、涼風煎茶席(本願彰会主催 中川弘寿氏中)

※茶席についての詳細は、お茶券に記載しております。

売茶翁の一茶壺(お茶券 2,000円)
通仙の間と選茶の間の2席にお入り下さい。

お茶券のお問い合わせ
肥前通仙亭 ☎0952-97-7377
佐賀県佐賀市松原4丁目6番18号

主催／NPO法人高遊外売茶翁顕彰会 佐賀県佐賀市松原4丁目6番18号 TEL/FAX 0952-97-7377
共催／黄檗宗大本山萬福寺 〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄三番瀬134 TEL 0774-32-3900 後援／佐賀市

佐賀の蓮池藩龍津寺の出身で、「煎茶中興の祖」と仰がれる売茶翁(1675-1763)が修行を積んだ、黄檗宗大本山萬福寺で250年の時空を超えて、売茶翁の世界が展開されます。

■日時：平成26年6月8日(日)9時30分～

■会場：宇治市萬福寺

■内容：献茶
開会式(秀島市長参加)
売茶翁を偲ぶ茶会

※平成22年には佐賀市の施設として売茶翁の情報発信拠点「肥前通仙亭」が開館し、全国から売茶翁を偲ぶ方々が訪れています。

3.トピックス：第2回「えつ銀色祭り」開催中

雄大な筑後川を望み、徐福伝説のロマンに思いを馳せ
幻の魚「えつ」を味わい尽くす
もろどみ徐福

第二回 鱚魚 えつ 銀色祭り

平成26年 6月15日(日)
開催場所：橋の駅ドロンパ周辺
AM10:00～PM3:00

1日限定
えつ銀色まつり開催

- ① 新鮮な「えつ料理」が安価で楽しめます。
(刺身・南蛮漬・えつ寿司等)
- ② 筑後川観光遊覧体験
(大人300円・小人100円(小学生以下))
- ③ 特産物の展示即売会
- ④ 地元名産「海苔汁」の無料サービス。

平成26年
5月17日(土)～7月20日(日)
期間中は、登録して「えつ料理」が堪能できます。

会場周辺マップ
会場マップ

主催 もろどみin食の会
問い合わせ 佐賀市南商工会 TEL(0952)47-2590・佐賀市殖富支所産業振興課 TEL(0952)47-4906
後援 佐賀市・佐賀市南商工会・殖富町経営者同友会・殖富町観光産業振興協議会・食品衛生協会諸委員会

日本では有明海だけに生息する「えつ」は、5月から7月にかけて産卵のために筑後川をさかのぼります。

徐福や弘法大師との伝説も残る初夏の風物詩「えつ」、7月20日(日)までの祭り期間中は、諸富町内の登録店で、えつ料理が堪能できます。

6月15日(日)には、えつ料理(刺身・から揚げ・南蛮漬・えつ寿司)、海苔汁、筑後川観光遊覧などが楽しめる「1日限定イベント」もあります。

■日時：6月15日(日) 10:00～15:00

■場所：橋の駅ドロンパ周辺

※「2014筑後川昇開橋スタンプラリー」同日開催